

株式会社ヒット

株式会社ナディアおよび株式会社xbsの 株式取得（子会社化）に関する補足資料

東京証券取引所 グロース市場 | 証券コード：378A | 2026.10



HIT Co., Ltd.
— Ginza, Tokyo.



株式会社ナディア

設立年月日	2020年3月31日	
所在地	東京都新宿区大京町22番地1 グランファースト新宿御苑5階	
代表者	代表取締役 弓庭 知	
事業内容	企業ブランディングのコンサルティングを中心としたデジタルクリエイティブスタジオ	
資本金	5百万円	
従業員数	109名（2026年9月1日時点）	
大株主および 持株比率	株式会社デケム100% （株式会社SHIFT100%子会社）	
上場会社と 当該会社との関係	資本関係	該当なし
	人的関係	
	取引関係	

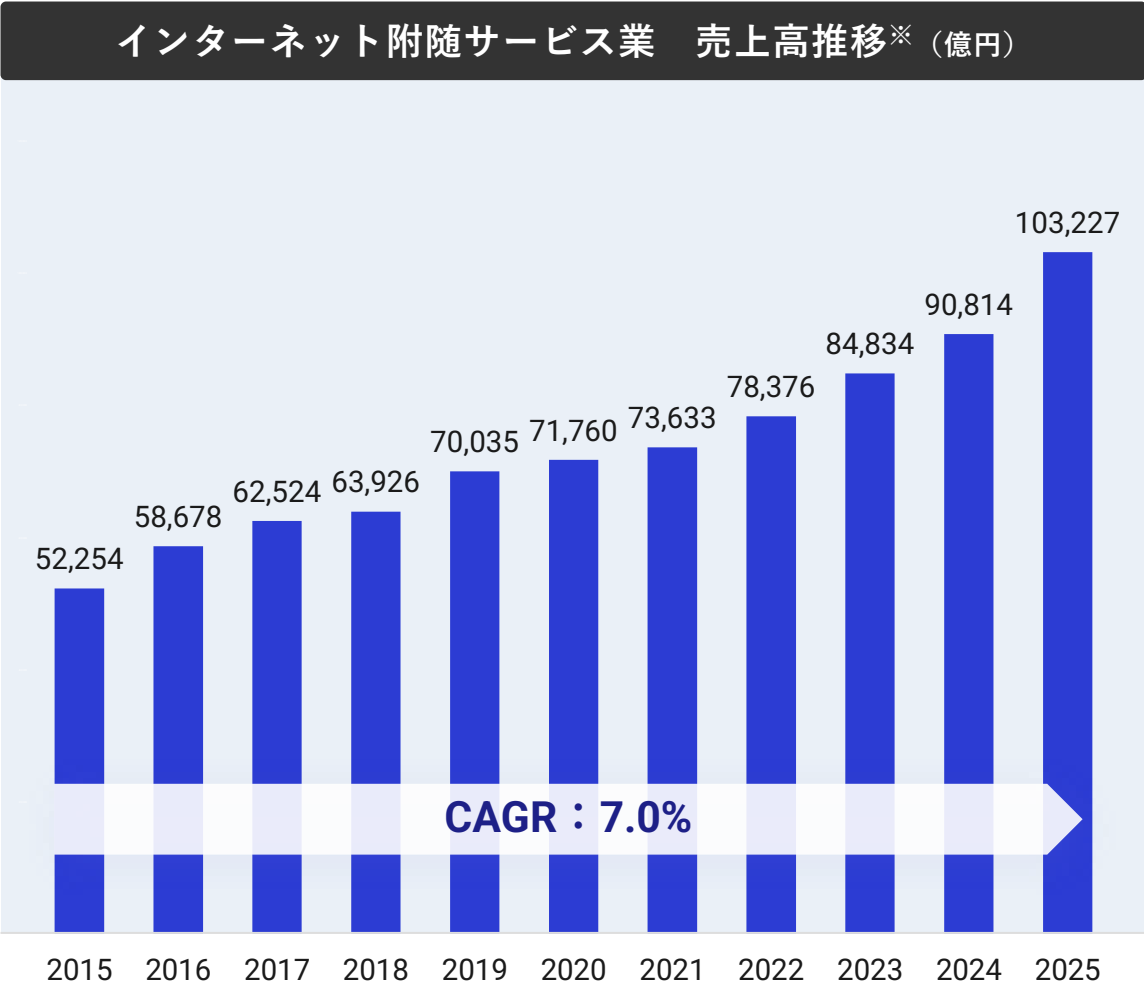


株式会社xbs

設立年月日	2010年3月31日	
所在地	東京都新宿区大京町22番地1 グランファースト新宿御苑5階	
代表者	代表取締役 幸喜 俊	
事業内容	アプリケーション開発、UI/UXデザイン、 Webサイト制作	
資本金	20百万円	
従業員数	3名（2026年9月1日時点）	
大株主および 持株比率	株式会社デケム100% （株式会社SHIFT100%子会社）	
上場会社と 当該会社との関係	資本関係	該当なし
	人的関係	
	取引関係	

※ 2026年10月30日付で代表取締役 幸喜俊は取締役を辞任し、取締役 甲斐健太郎が代表取締役に就任予定です

インターネット附随サービス業の売上高は、2025年に10兆円を突破し、過去10年のCAGRは7.0%となっています。
生成AIによる制作の自動化が進むなか、競争の軸は「作る」から「成果を出す」へと移りつつあります。



今後の業界動向	
AI共創	制作のAIプラットフォーム化が進展。 高付加価値案件への人材シフトが加速
成果連動	納品型から、KGI・KPIに責任を持つ伴走型へ。 成果連動・定額伴走モデルが標準に
空間化	3D/AR/VRへ表現領域が拡大。 没入型UXがマーケティングの主流に
内製化支援	分散開発の前提化に伴い、 顧客の内製化を支える教育・ガバナンス提供が新たな商機に
持続性・包摂性	アクセシビリティ対応・低炭素設計が受注条件化

生成AIが普及するほど、
人が提供する付加価値が一層重要に

※ 出所：総務省統計局「サービス産業動態統計調査」より当社作成

※ 出所：各種公開情報をもとに当社作成

対象会社は、ブランドコンサルティングを起点に、戦略立案から制作・運用・効果検証までを一貫して手がけるクリエイティブ集団です。ナショナルブランドを含む幅広い顧客基盤と、領域を横断した提案力を強みとしています。

01

ブランド起点の 「一気通貫サービス」

Web、UI/UX、CI/BI/VI、ライブイベント、グラフィック、動画、ホワイトペーパー、SNSの8機能を組み合わせ提供。体系化された独自のブランド創造メソッドを保有。

02

デジタル×ブランド×体験設計の 「クロス展開」

オンライン施策と、空間・映像などのオフライン施策を統合し、多面的なブランド体験を設計。各領域の専門人材を内製化し、領域横断のプロジェクトを迅速に立ち上げ。

03

受賞実績に裏付けられた 「クリエイティブ力」

ナショナルブランドを含む幅広い顧客との取引実績。Web・デザイン領域で、第三者機関から多数の受賞歴。

3つの強みを支える経営基盤

上場会社グループの一員として整備してきた経営管理体制

当社は、自社媒体の開発力と、広告主との直接の関係構築による販売力を両輪に、業績を拡大してまいりました。
今回の株式取得は、販売力のうちクリエイティブ制作・クロスメディア展開の強化を目的としています。

媒体開発力

屋外広告に特化した
媒体開発のノウハウ

法令対応を含めた
物件選定から設置までの
スピーディーな対応

競争力の源泉

ワンストップ体制で
広告価値を創造する
好循環型
ビジネスモデル



69媒体 / 153面の
自社媒体を保有

(2026年9月末時点)

販売力

商流を問わず
広告主と直接の関係構築

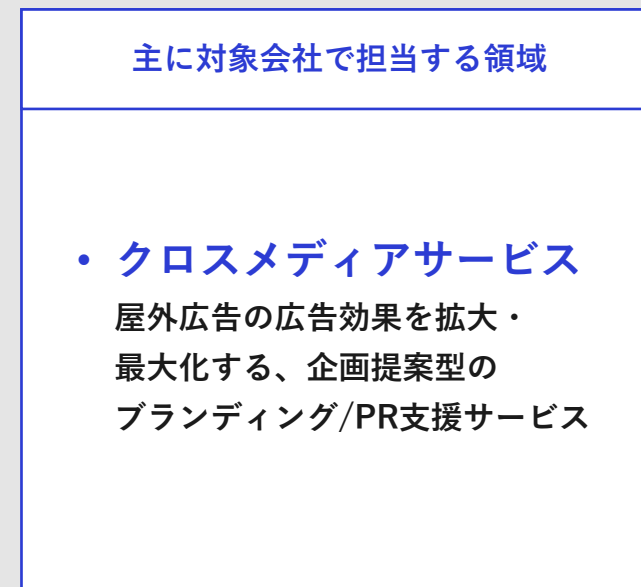
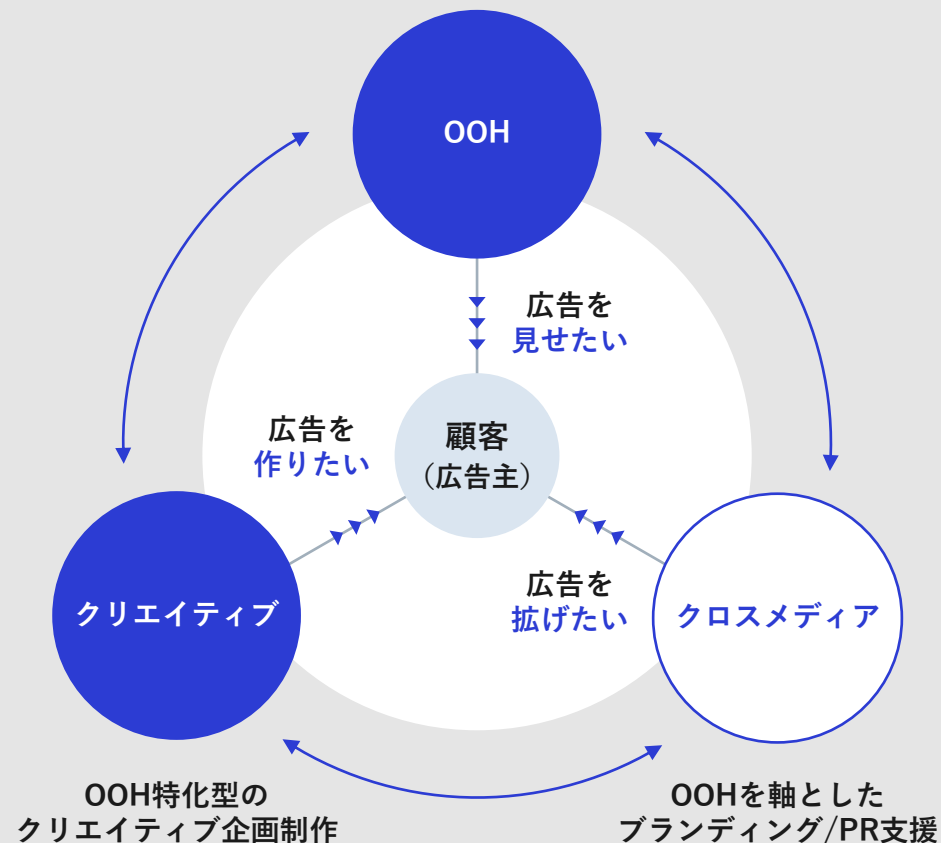
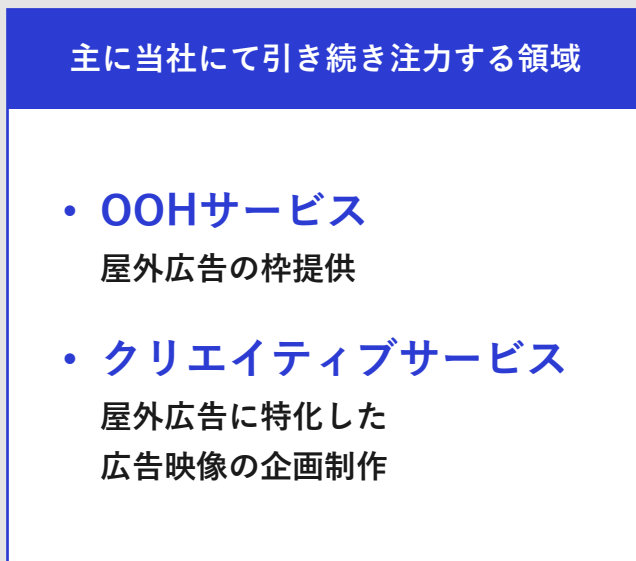
広告主のニーズに応える
屋外広告のラインナップ

クリエイティブ制作
クロスメディア展開

今回の
対象領域

当社は「OOH」「クリエイティブ」「クロスメディア」の3領域を事業展開領域と定め、各領域でのサービス確立を進めてきました。このうち、さらなる事業拡大を目指すクロスメディア領域に対象会社の専門ノウハウを融合し、サービス展開を本格化します。

インパクトに優れた屋外広告枠を国内外で提供



当社の媒体・営業力と、ナディア社・xbs社のクリエイティブ・デジタル領域の知見を掛け合わせ、広告主への提案領域を拡大します。広告媒体を軸に、クリエイティブ、Web・アプリまでをワンストップで提案できる体制を構築し、グループ売上の拡大を図ります。

株式会社ヒット

媒体・営業

OOH・交通広告
屋外広告の専門性と営業人員

株式会社ナディア

取得対象

ブランド・クリエイティブ

ブランドコンサルティング、戦略企画立案
体験設計、Web・グラフィック・映像制作

株式会社xbs

取得対象

Web・アプリ

Webサイト・アプリ

01

広告主への共同企画提案

3社連携

OOH×クリエイティブ×Web・アプリ・体験設計等を組み合わせ、広告主に対して一体で企画を提案。

02

商品ラインナップの拡充

ヒット ▶▶▶ ナディア

ヒットの広告枠（OOH・交通広告）とノウハウを提供し、ナディアの提案メニューを拡充。

03

営業体制の強化

ヒット ▶▶▶ ナディア

ヒットの企画提案型営業メンバーとナディアが連携し、専門営業チームを組成。

当社
媒体営業への選択と集中

+

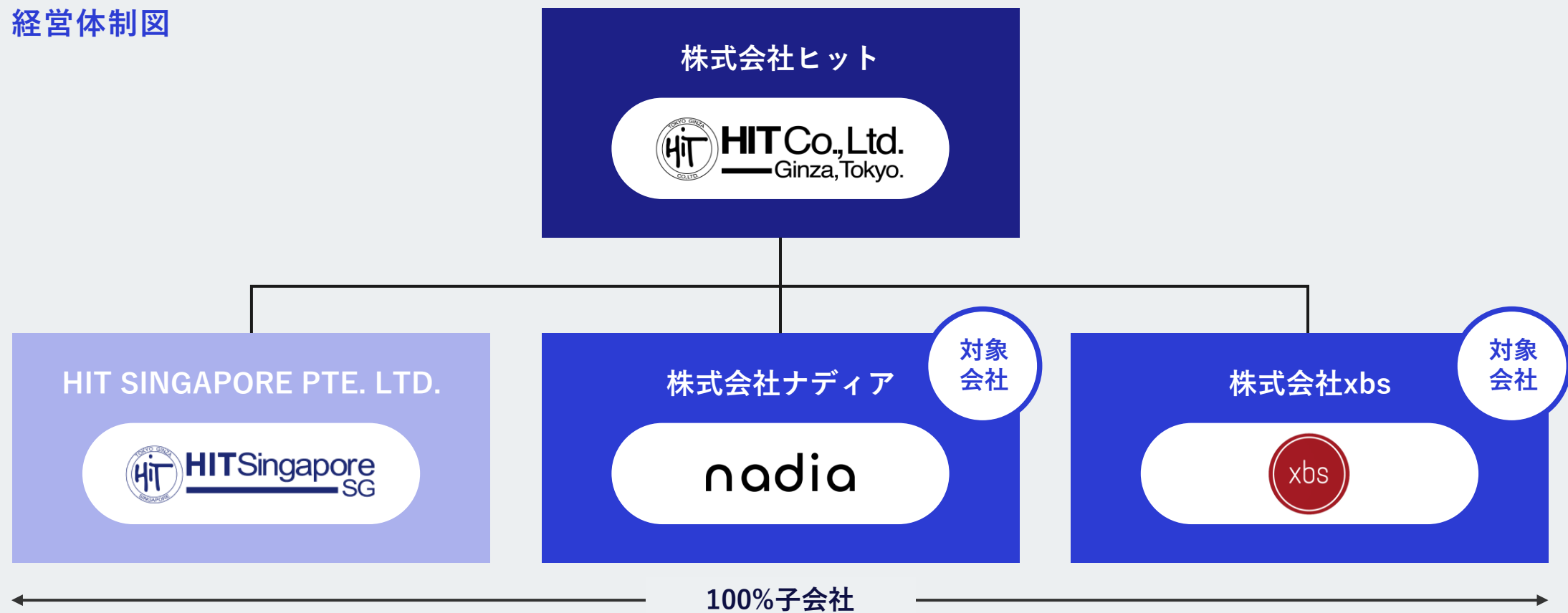
対象会社
企画提案機会の創出

>>>

グループ売上の拡大

対象会社2社は当社の100%子会社として運営します。株式会社SHIFTからの出向役員を除き、取締役は原則として留任する予定です。当社からも非常勤役員を派遣することで、安定的な経営体制を維持します。

経営体制図



ナディア社の直近3年間の経営成績及び財政状態

(単位：千円)	2024/8期	2025/8期	2026/8期
純資産	638,330	727,728	800,454
総資産	805,224	898,017	931,753
1株当たり純資産（円）	638,330,786.00	727,728,888.00	800,454,648.00
売上高	1,197,784	1,106,676	1,109,325
営業利益	149,709	113,769	77,823
経常利益	144,664	114,589	80,056
当期純利益	148,258	89,398	72,725
1株当たり当期純利益（円）	148,258,788.00	89,398,102.00	72,725,760.00
1株当たり配当金（円）	-	-	-

xbs社の直近3年間の経営成績及び財政状態

(単位：千円)	2024/8期	2025/8期	2026/8期
純資産	77,456	82,612	96,131
総資産	87,379	95,131	112,177
1株当たり純資産（円）	193,640.24	206,531.67	240,327.67
売上高	72,030	70,399	79,618
営業利益	11,585	6,754	18,605
経常利益	11,602	6,575	19,134
当期純利益	8,780	5,156	13,518
1株当たり当期純利益（円）	21,951.86	12,891.43	33,796.00
1株当たり配当金（円）	-	-	-

※上述の経営成績及び財政状態に記載の数値は、監査法人による監査を受けたものではありません。
なお、2026年8月期は決算作業中であり、会社法に基づく正式な決算手続（機関の決定・承認）を経て確定していないため、社内管理資料に基づく参考情報として記載しております。

株式取得スケジュールは以下の通りとなっております。

10/15 (木)

取締役会決議日・契約締結日



10/30 (金)

株式取得実行日（予定）

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、
実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。



HIT Co., Ltd.
Ginza, Tokyo.